



今城 克啓 議員

### 待機児童の解消と保育士の確保について

## 保育士の確保についての営業をどのように進めていくのか

**答** 大学や短大等へ出向いて積極的にPRに努めます。

る保育人材確保対策事業は、まずは3年間しっかりと推進し、その実績や効果を検証した上で、次の確保対策に繋げていきます。

**問** 保育士の確保は急務であり、提案があったタイミングですっきりと検討しなければならぬと考えるが。

**答** 子ども未来部長

3年間の実績を踏まえた検証だけでなく、新しい支援策等について常に検討を進めていくべきと考えています。

**問** 保育士の確保についての営業をどのように進めていくのか。

**答** 子ども未来部長

大学や短大等へ出向いて積極的にPRに努めます。

### その他の質問

〇つながら支えあふ福祉のまちづくりです。

きさをもっと重く評価するよう、ポイント加算を見直しではどうか。

**答** 子ども未来部長

保育環境をめぐる状況やご利用いただいている方のご意見等をもとに、毎年必ず見直しを行っているところです。ご意見も参考にしながら、今後研究していきます。

**問** 利用する保育所等を決定するにあたっては、居住地や勤務地を評価に盛り込むべきではないか。

**答** 子ども未来部長

令和2年度から推進してい

**答** 子ども未来部長  
園への送り迎え等保護者の方のご負担が大ききことは認識していますので、入所調整における居住地や勤務地の配慮については、今後の課題として研究していきます。

**問** 高島市内で保育士として定期間勤務することを条件として、保育士を養成する大学、短大、専門学校等の学費を助成するなどの新たな支援策を実施してはどうか。

子ども未来部長

**答** 子ども未来部長  
子ども・子育て支援法や国の通知に基づき、入所調整にあたっては公平性を担保するため、保育を必要とする事由や世帯の状況等を点数化しています。

**問** 就労による実際の負担の大